

新学期、子どもを交通事故から守るために！

桜咲き誇る春を迎え、お子さん、お孫さんが新1年生として小学校へ通い始めるご家庭も多いのではないのでしょうか。

この時期、特に注意して頂きたいのは**小学生の交通事故**です。



都内歩行者の年齢別交通事故による死傷者は7歳が最多！

保護者としてできること！

- ① お子さんと一緒に通学路などを歩き、**子どもの目線で危険な場所を考え**、安全確認の方法を教えてください。
 - ② 道路に飛び出さないこと、信号を守ること、**横断歩道を渡ること**、道路で遊ばないことなど、基本的な交通ルールを普段の生活でも必ず守らせてください。
 - ③ 自転車利用中の事故も多く発生しています。**ヘルメットをかぶる習慣をつけ**、目の届く安全な範囲で乗らせるようにしてください。
- ～是非、保護者の皆様がお手本となって頂くようお願いします～

春の全国交通安全運動

🌀 **5月11日(木)から20日(土)までの10日間実施されます。**

今年は統一地方選挙の関係で、実施期日が1ヵ月遅くなっています。



防犯部ニュース

郷地東町連合自治会
防犯部長 鷹取正次

特殊詐欺手口とだまされないための対策

昭島市では今年も既に、市役所職員や警察官になりすました詐欺被害が発生しています。一向に減らない詐欺事件、意外にも「**私は大丈夫！**」と思っている人ほどだまされているとのことです。今回は2月23日に昭島警察署から講師をお招きして開催した防犯講和から、特殊詐欺の手口と注意点を紹介します。手口を知ってだまされないようにしましょう。

*詐欺の主な手口

- 1) オレオレ詐欺・・・親族などを名乗り電話でお金を要求する。
- 2) 還付金詐欺・・・国や自治体の職員を装い、還付金があるといいATMに誘導する。
- 3) キャッシュカード詐欺・・・警察官や金融機関を装いカードを要求して、すり替える。

*被害防止対策（電話に出ない、カード・ATMに注意）

- 1) 在宅時も留守番電話に設定する。自動通話録音機を設置する。迷惑防止機能付き電話機にする。
- 2) ATMで電話をしない。
- 3) カードを渡さない。

最近、警察署と名乗り「**おたくが犯罪組織に狙われているから…**」と電話をかけて来て「他の家族にも話を聞きたいから代わってほしい」と巧みに誘導尋問をして、個人情報を出す手口も増えています。うっかり「家族はいない」とか受け答えをしてしまうと、「あの家は一人暮らしだ」という情報が知られ、本当に犯罪組織に狙われることになります。

***不審な電話があった時は、すぐ110番通報を！**

